

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

世界を変えるための17の目標



NPO法人 株式会社 実行委員会

企業概要

BLUE SHIP

海と日本 PROJECT





活動概要

NPO法人ゆいむすび実行委員会とは

活動実績

実行委員会メンバー

2024年 プロジェクト

協賛 後援企業様ご紹介



NPO法人ゆいむすび実行委員会とは

奄美群島の環境の保全を図る活動や SDGs を推進する活動を行うとともに地域興しに関する活動等を行うことにより、奄美群島の振興に寄与することを目的とする非営利活動法人です。

①海岸の環境保全及び支援事業

ビーチクリーンを主とした環境保全活動及びその支援と漂着ゴミ調査を行う。

2023年1月より新しく「ウミガメまもり隊」を発足。ウミガメの孵化調査、保護を行う。

②SDGs推進事業

各専門家をパネリストとして招き、実際にビーチクリーンを体験し、現在の奄美大島の抱える環境問題やSDGs課題について知り、気づく場を設けて、奄美大島のSDGs推進に関する奄美群島学生環境シンポジウムの開催等を行う。

③シマ興し事業

奄美大島のSDGs推進とシマ興しに関するラジオ番組を企画し、「エフエムたつごう」にて放送事業を行う。

環境系イベントへのブース出展、ネイチャーツアー、岸壁採集体験なども企画。



GOAL

ちゅばせけんうかけ
人々世間うかけ



みでいほやまうかけ
水や山うかけ

水があるのは森の木々のおかげで、木々があるのは水のおかげ。

人が暮らしてゆけるのは、世間のおかげ

奄美大島に古くから言われる言葉。

この言葉こそが奄美大島の「結の心」の所以とも言えるでしょう
大島紬はたての糸と横の糸が、ずれることなく重なり合い
初めて緻密な模様が姿をあらわします。

自然と人、文化、伝統。私たちの暮らしの中にある全てのモノが
大島紬のようにしっかりと重なり合い、ひとつの形となっていくように。
そんな想いを胸に活動をしていきます。

NPO法人
ゆいむすび実行委員会

つたえる！

奄美の自然と文化・人をつむぐ！

- ・ ゆいらジ！ 月1回放送
- ・ お話会
- ・ 講話



きづく！

美しい奄美の環境を次の世代へ引き継ぐために

- ・ ビーチクリーン
ICD (island cleanup day) 年2回
ブルーサンタ企画 毎年7月
WCD (world cleanup day) 毎年9月
- ・ 外来種駆除
モクマオウ幼木駆除



主な活動内容



つむぐ！

未来へつなげ！ 奄美の環境

- ・ 奄美群島学生環境シンポジウム
毎年8月

まなぶ！

実際に触れて、見て、感じてみる
その体験は一生の宝もの

- ・ フィールドワーク 不定期
- ・ ウミガメ観察、調査 5～8月

き づ く



- ・ビーチクリーン
ICD (island cleanup day) 年 2 回
ブルーサンタ企画 毎年 7 月
WCD (world cleanup day) 毎年 9 月
- ・漂着物調査
- ・外来種駆除 (モクマオウ幼木駆除)



海岸の環境保全及び支援

環境問題に興味がなかった人、そして興味はあったけど行動を起こせていない人。

実際にその手で環境問題と触れ合うことで、今ある環境問題への気づきの第一歩を踏む出す。

この気づきのために各種イベントを行っている。



ま な ぶ



- ・フィールドワーク 不定期
- ・ウミガメ観察、調査 5～8月



確かな知識を専門家から学ぶことで、奄美の自然を守る力を身につける。

- 【実績】
- ・湯湾岳盗掘被害フィールドワーク
 - ・奄美大島島の遺産ツアー
 - ・ウミガメまもり隊による各種調査



つむぐ!



- ・奄美群島学生環境シンポジウム 毎年8月
- ・他団体との意見交換
- ・企業との共同企画
(シマ興しイベントほか)



学生・行政・民間を結ぶ!

奄美群島の環境保全活動及び、文化継承、SDGs推進について取り組む学生をはじめ、さらに企業を巻き込み奄美群島の持続可能な道すじを見い出す。



つたえる!



- ・ゆいらジ! 月1回放送
エフエムたつごろう 78.9MHz
毎月第2土曜日 15時半放送
再放送 同日22時より
- ・お話し会 (ウミガメまもり隊ほか)



環境問題をもっと身近に感じてもらえるように、日常生活で起こる様々な問題を、ゲストをお呼びして話し合うトーク番組の放送。および、イベント情報のお知らせも。

お話し会では、奄美大島がいま抱えている環境問題について、実際の調査データや知識を踏まえて話し合う。





活動実績

2021年

- 3月 8日 ゆいむすび実行委員会発足
- 5月 30日 「宝探しビーチクリーン」開催（用安海岸）
- 6月 11日 日本財団「海と日本プロジェクト推進パートナー」登録
13日 「鹿児島県立大島北高校ビーチクリーン」に参加（赤木名海岸）
- 7月 4日 「奄美の自然から考えるSDGs×ビーチクリーン」開催（奄美パーク）**
- 5日 奄美新聞社、南海日日新聞社に掲載**
- 26日 ビーチクリーンリベンジ×ブルーコンシャス株式会社（節田海岸）
- 8月 4日 鹿児島県「みんなの水辺サポート推進事業」活動団体認定
- 15日 ビーチクリーン（明神崎ビーチ）
- Google検索「奄美 ビーチクリーン」上位1位確認
- 9月 19日 WORLD CLEANUP DAY 2021 ×TRAVEL RICH WOMAN（明神崎ビーチ）
- 10月 5日 「ゆいらジ！」×エフエムたつごう デモ収録
「星を見に連れてってSP ver」inマヤスコ開催
- 11月 2日 特定非営利活動法人ゆいむすび実行委員会設立総会開催**
11月 4日、南海日日新聞社に掲載
- 12月 3日 MBC 鹿児島テレビ かごしま4 に出演**

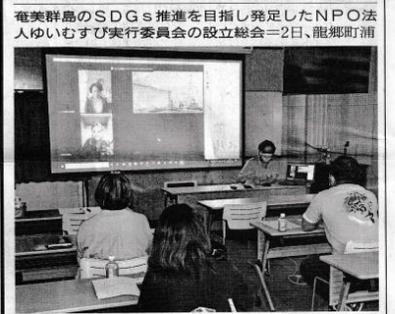
2022年

- 1月 22日 NEW YEAR BEACHCLEAN with isola base amami
and 民宿さんごビーチ、コーストランドレンタカー、大和ショッカーズ in 芦徳、大和村津名久
- 2月 12日 明神崎ビーチクリーン
ご協力企業様：竹山産業開発株式会社、竹山建設株式会社
NPO法人SDGs奄美、コーストランドレンタカー、株式会社奄宿り
- 2月 13日 赤尾木ビーチクリーン ご協力企業様：コーストランドレンタカー、株式会社奄宿り
- 2月 18日 NPO法人ゆいむすび実行委員会 設立登記
- 4月 9日 エフエムたつごう「ゆいらジ！」放送開始【月1回】**
- 4月 23～24日 奄美群島一斉ビーチクリーン企画【#islandcleanupday2022】**
- 6月 5日 大島北高校とのSDGs推進企画（常田守さんといく湯湾岳フィールドワーク）
- 8月 21日 第一回 奄美群島学生環境シンポジウム開催**
23日 奄美新聞掲載
- 8月 26日～28日 「世界自然遺産登録 奄美大島ツアー」共催：株式会社IWAツアー**
スペシャルゲスト：鈴木香里武氏、ソウダルア氏
- 9月 8日 奄美新聞掲載
- 9月 18日 WORLD CLEANUP DAY 2022 参加
- 9月 25日 奄美市SDGsフェスタ ブース出展
- 10月 23日 奄美群島一斉ビーチクリーン企画【#islandcleanupday2022】
笠利崎海岸～辺留海岸
- 11月 13日 環境省協働 モクマオウ幼木駆除活動【節田海岸】**
9日 南海日日新聞掲載
25日 KKB鹿児島放送出演

2023

- 1月 2日 NEW YEAR BEACH CLEAN in 赤尾木ビーチ
- 1月 11日 鹿児島県立大島北高等学校 海洋プラスチックのリサイクルについて講演
- 1月 12日 社会福祉法人檸檬会 レイモンド新三郷保育園 「あまみのうみをしろう幼児講座」
- 1月 15日 ART DAISUKE PRE EVENT 「アートの子カラで海洋プラスチックに新しい魂を」
【ご協力】株式会社REMARE、株式会社 LEAM Japan
- 1月 29日 ビーチクリーン&漂着ゴミ調査 in 朝仁海岸 with 鹿児島県立大島高等学校
- 2月 11日 奄美市SDGsプラットフォーム総会参加
- 2月 17日 「奄美大島・徳之島の貴重な野生動植物を守り隊」任命 奄美群島希少野生生物保護対策協議会
- 2月 19日 龍郷町「町民フェア」ブース出展
- 3月 6日 ビーチクリーン&漂着ゴミ調査 in 朝仁海岸 with 京都市立西京高等学校、鹿児島県立大島高等学校
【ご協力】株式会社リコー、大浜海浜公園
- 3月 10日 「課題研究発表会（ST発表会）」講師出演 in 鹿児島県立大島高等学校
- 5月 6日 奄美群島一斉ビーチクリーン活動「#Islandcleanupday」 in 用岬海岸
- 6月 17日 WORLD CLEANUP DAY JAPAN 地域パートナー認定
- 7月 22日 ACTION！海の日！ブルーサンタ ビーチクリーン&ウォーターガン大会 in 手広海岸
- 8月 20日 第2回 奄美群島学生環境シンポジウムEXPO! 開催
- 9月 17日 WORLD CLEANUP DAY 2023 IN 明神崎ビーチ
- 11月 3日 日本財団「海と日本プロジェクト」助成事業「鈴木香里武と一緒に集めヨウギョ！」
（海の問題と楽しみながら向き合う岸壁採集体験）（海と日本2023）共催：奄美海洋展示館
- 11月 13日 NPO法人WORLD CLEANUPDAY JAPAN 地域パートナー部門 コミュニティ貢献賞 受賞
- COMING SOON... 常田守さんといくマングローブクリーンアップツアー 共催：環境省





奄美群島のSDGs推進を目指し発足したNPO法人ゆいむすび実行委員会の設立総会=2日、龍郷町浦

奄美群島のSDGs推進へ

NPO法人ゆいむすび実行委員会が設立

奄美大島

奄美群島のSDGs推進を目指し発足したNPO法人ゆいむすび実行委員会の設立総会が2日、龍郷町の龍郷町公民館で開かれ、約40人が参加した。実行委員長に就任した川村長史氏（左）が挨拶を述べ、SDGsの推進について話した。実行委員会のメンバーは、奄美群島のSDGs推進を目的として設立された。実行委員会のメンバーは、奄美群島のSDGs推進を目的として設立された。実行委員会のメンバーは、奄美群島のSDGs推進を目的として設立された。

長野 山梨で震度3

3日午前1時19分ごろ、山梨県中・西部を震源とする地震があり、同県と長野県で震度3の揺れを観測した。気象庁によると、震源の深さは約20キロ、地震の規模（マグニチュード）は3.6と推定される。主な各地の震度は次の通り。

山梨県 中・西部を震源とする地震があり、同県と長野県で震度3の揺れを観測した。気象庁によると、震源の深さは約20キロ、地震の規模（マグニチュード）は3.6と推定される。主な各地の震度は次の通り。

1.6倍に

約5万1000人にオンラインで講座を実施。このうち約4000人について、流行前後の依存割合などを調べた。

その結果、プレイ時間を自らの制御できず、仕事や学習といった日常生活に支障をきたす人も見られた。NPO法人「気候ネットワーク」の川村長史氏が話す。

日本は石炭火力全廃を

気候ネットワーク 平田仁子氏

100%26を占めるほどな結果をまとめるべきか。温暖化対策の国際枠組み「パリ協定」は、産業革命以降のCO2排出量を削減し、2050年までに地球温暖化を1.5度未満に抑えることを目指している。川村氏は、日本は石炭火力発電を全廃し、再生可能エネルギーに転換する必要があると主張している。

多くの国の一つで、世界の国々と共に積極的に貢献することを求めている。

一議長の英国は、先進国に対して2030年までに、少なくとも40年までに石炭火力を廃止することを呼び掛けている。

当然必要なら呼び掛ける。川村氏は、日本は石炭火力発電を全廃し、再生可能エネルギーに転換する必要があると主張している。

奄美の自然を次世代へ

住民有志がトークイベント開催

奄美群島の自然保護を目的として、奄美市笠利町の奄美パークで、住民有志がトークイベントを開催した。イベントには、奄美市笠利町の常田さん、奄美市笠利町の常田さん、奄美市笠利町の常田さんなどが参加した。イベントでは、奄美群島の自然保護の現状と課題について話し合った。



奄美群島の自然保護などについて語る常田さん（左）ら=4日、奄美市笠利町

研究に取り組んでほしいと呼び掛けた。イベントには、奄美市笠利町の常田さん、奄美市笠利町の常田さん、奄美市笠利町の常田さんが参加した。イベントでは、奄美群島の自然保護の現状と課題について話し合った。

廃棄物処理法 違反で男逮捕

沖永良部署

「沖永良部署」沖永良部署は4日、廃棄物処理法違反（不法投棄）の疑いで、知名町南利、職業不詳の川原政昭容疑者（79）を逮捕した。

逮捕容疑は4月中旬ごろ、自宅近くの住宅内道路に生牛など廃棄物40キロを捨てた疑い。以前から不法投棄に対する相談が寄せられており、捜査員がパトロール中、捨てられた同廃棄物を発見、捜査から川原容疑者が浮上した。同容疑者は取り調べに対し、黙秘しているという。

奄美の自然保護を考える

専門家と高校生がトークセッション

奄美群島の自然保護を目的として、奄美市笠利町の奄美パークで、専門家と高校生がトークセッションを開催した。セッションには、奄美市笠利町の常田さん、奄美市笠利町の常田さん、奄美市笠利町の常田さんが参加した。セッションでは、奄美群島の自然保護の現状と課題について話し合った。



奄美市笠利町の常田さん（左）ら=4日、奄美市笠利町

研究に取り組んでほしいと呼び掛けた。イベントには、奄美市笠利町の常田さん、奄美市笠利町の常田さん、奄美市笠利町の常田さんが参加した。イベントでは、奄美群島の自然保護の現状と課題について話し合った。

7月5日 南海日日新聞社

11月4日 南海日日新聞社

7月5日 奄美新聞

2021年

【第3種郵便物認可】

鹿児島と奄美、沖縄



モクマオウの駆除作業を行った参加者
11月13日、奄美市笠利町

節田海岸で外来種駆除

奄美市笠利町 2トン車1台分除去

奄美大島で環境保全活動などに取り組むNPO法人ゆいむすび実行委員会（川村辰也理事長）は13日、奄美市笠利町の節田海岸で外来植物モクマオウの駆除を行った。会員や関係者の職員ら10人余りが参加。約2時間の作業で2トントラック1台分を取り除いた。

モクマオウはオーストラリアや太平洋諸島、東南アジアに分布する常緑高木。海岸や

乾燥地など多様な環境で生育し、成長が早い。日本には明治初期に渡り来たとされる。

作業前に奄美自然環境研究会の常田守会長がモクマオウについて、種子が海流で運ばれ、奄美各地の海岸に広がったと説明。生態系に影響を及ぼす恐れがあるとして、「幼木のうちに駆除すべき」と指摘した。

参加者は砂浜に生えているモクマオウの幼木を手作業で根本から丁寧に引き抜いた。同実行委員会の黒瀬美樹副理事は「モクマオウを外来種と認識していなかった。人が植えた

ものであれば人が駆除しないといけない。元の奄美大島に戻る第一歩にしたい」と話した。

「ファスト映画」で5億円賠償命令
東京地裁

映画を10分程度に編集した「ファスト映画」を無断で投稿されたとして、東玉や松竹などが映画製作13社が投稿した男女3人に損害賠償を求めた訴訟のうち、2人に対する判決が17日、東京地裁であり、杉浦正樹裁判長は著作権の侵害を認め、請求通り計5億円の賠償を命じた。

「ファスト映画」を巡る賠償命令は初めて。弁護団によると、残る1人は海外に出国したと

2022年11月19日 南海日日新聞社

2023年7月15日 南海日日新聞社

奄美群島に伝わる妖怪「ケムン」を演じ自然や文化への敬意を表現した「水蠅（ケムン）～昔々、在る今日も～」

京都の高校生が海岸清掃



海岸のプラスチックごみを回収する西京高校と大島高校の生徒たち＝6日、奄美市名瀬

大島高校生と探究活動も

奄美市

奄美市名瀬の朝海の推進、島おこし事業岸で6日、NPO法人などに取り組んでいまゆいむすび実行委員会、今年1月からは高（川村辰也理事長）が 校生ボランティアとの主催する海岸清掃が 海岸清掃を定期的に実施しました。修学旅で 西京高校から参加した西京府の西京高校1年生4人が参加。大島 氷崎賢一さん、三谷高次のボランティア13 榛さん、細見青さん、れも加わり、海岸流こみなどを集めてみまの量や種類を調べました。同法人は2019年2月に発足。龍郷町に尾木を拠点、海の環境保全や持続可能な開発目標（SDGs）として海岸を清掃。多くの漁具やペットボトル、プラスチック片などを集めました。反射する光の波長から樹脂の種類を判別するセンサー機器を使い、回収したプラスチックごみの種類も調べました。西京高校の細見さんは「奄美の海水も透明と手取りしたが、よく見ると手の届く範囲にたくさんのプラスチッククゴミが散らばっていました。注目する視察持たない、大島高校2年の林達真さんは「身近な海にゴミが流着いてるのを見て（環境を守る）って、いかにこればと思ったと話しました。

2023年3月29日 南海日日新聞社

手広でビーチクリーン 22日、水鉄砲で海遊びも

龍郷町



NPO法人ゆいむすび実行委員会（川村辰也理事長）が主催する「ビーチクリーン＆ウォーターガン大会」が22日、龍郷町の手広海岸である。海岸のごみ拾い後、水鉄砲を使っ

た海遊びも行う。主催者は「きれいなビーチで家族一緒に楽しんで」と参加を呼び掛けている。写真は今年で3回目。日本財団などが中心となり、「海の日」にちなんで全国で展開する海岸清掃のプロジェクト「ブルーサンタ」に賛同して開催する。午前9時半から受け付け。参加無料。水鉄砲は持参、または会場で貸し出しも行う。事前の申し込みを推奨しているQRコード。問い合わせ先は電話080（37788）1019 NPO法人ゆいむすび実行委員会。



4:16

楽しみながら奄美の自然を守る
エフエムたつごう情報

黒瀬 美樹 さん

2021年12月3日
MBC 鹿児島テレビ かがしま4 「みんなでかごしまSDGs」



【世界自然遺産の奄美】自然保護の活動の輪広がる
～次世代に豊かな自然を残すため～ Jチャン+ 特集
(2022年11月24日(木)放送)

自分たちに
できることからやってみる！



NPO法人ゆいむすび実行委員会メンバー

川村辰也 理事長

株式会社クレド代表取締役社長

黒瀬美樹 副理事長・企画・広報

MC

羽利英治 理事・事務局長

竹山建設株式会社所属 英志屋代表

太 剛志 理事・沖永良部支部長

沖永良部 和泊町役場 教育委員会所属

高瀬可南子 理事

ウミガメまもり隊 隊長

吉兼裕貴

新生銀行所属

後千桂子 監事

うしろ税理士事務所 税理士

二宮貴裕

相談役

西桂吾 広報

エフエムたつごう パーソナリティ
ライブハウス マヤスコ経営者

瀧田恵里香

株式会社奄宿り代表取締役社長

寺師真実

奄美大島地域広域指導センター
広報担当 経営指導員

NPO法人ゆいむすび実行委員会 公式キャラクター ゆいまる

キャラクターの名前投票

ゆいむすびの活動に全力で
がんばるマスコットキャラクターが誕生しました
キャラクターの名前にふさわしいと思う名前に
ご投票お願いいたします



① たまやん

tamayan

決定!

② ゆいまる

yuimaru

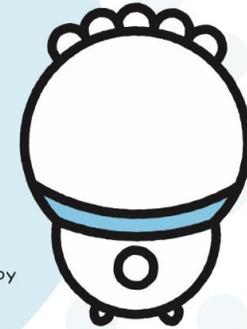
③ ているるん

tirurun

「たま」は地球・電球
・球体の球の字から

ゆいむすびの「ゆい」の
字にキャラクターの丸みの
あるデザインをがっちゃんこ

太陽の「ティダ」に happy
な気持ちも足してみました



形

豆頭の上の5つはそれぞれ喜界島、奄美大島、
徳之島、沖永良部島、与論島の奄美群島を
あらわしている
光のイメージから電球の形をしている
首元は【ゆいむすび】の結びを表現している

行動

まったり、のんびりとして海を眺めている
のんびりし過ぎて海につかかってしまって
ショートしてしまう

すき

丸いものに惹かれ餅が好き
好物は【いももちの天ぷら】【ふていもち】
がんばりすぎてショートしてしまうけど好物を
食べて元気に復活する

苦手

ショートしてしまうので泳ぐことはできないし水も苦手
クモの巣にひっかかってしまうと元気がなくなってしまう
色まで暗くなってしまう



尻尾はスイッチになっており
押すことで全身が光る
光ることで人工物を照らしたり
ゴミをみつけやすくするだけでなく
友達みんなの心を元気にする

秘技 打ち上げ花火

2024 プロジェクト

- 第3回奄美群島学生環境シンポジウムEXPO!開催
- 「#islandcleanupday2024」奄美群島一斉ビーチクリーン及び通常のビーチクリーン活動
- 「ゆいラジ！」ラジオ番組月一回放送
- イオン環境財団 助成事業 外来種駆除活動
- 常田守といく奄美大島負の遺産バスツアー
- WORLD CLEANUP DAY 2024
- 【クローズイベント】住用 ハマイズビワの巨木ツアー 人数限定
- マングローブ外来種駆除活動 協働：環境省
- ・観光客や島民、奄美群島に関係するみんなでクリーンアップを！「ONE HAND ACTION！」の実現。一人で100個のゴミを拾うよりも、100人で1個のゴミを拾う。
- サトウキビガスとタンカンの皮から抽出したベクチンの配合や抽出実験を実施。
- ほか…



【助成金決定実績】

一般社団法人セブン-イレブン記念財団、一般社団法人コンサベーションアライアンスジャパン、日本財団「海と日本プロジェクト」、一般財団法人国土計画協会、鹿児島県みんなの水辺サポート事業

【賛助企業】

丸紅株式会社、IWAツアー、株式会社リコー、竹山産業開発株式会社、株式会社リペア、株式会社クレド、有限会社古谷商店みらいコネクト、株式会社ドゥカラーズ、有限会社青山写真館、イソリゾート株式会社、株式会社小元塗装店、株式会社FLYING BIRD、ハウスバード株式会社、株式会社Innovation Tree、シニアエスコートおんがえし、株式会社奄宿り、ライブハウスマヤスコ

【支部】

沖永良部支部

【取引・関係先】

株式会社谷木材商行 奄美市大浜海浜公園 奄美海洋展示館、Takanoプロモーション株式会社、株式会社REMARE、喜界島サンゴ礁科学研究所、株式会社福家（徳之島）、竹山建設株式会社、株式会社JTB、龍郷町ふるさと納税事業、奄美自然環境研究会（常田守）、鹿児島県奄美パーク、龍郷町体育文化センターりゅうゆう館、一般社団法人奄美稲作保存会、株式会社アイ・ダヴリユー・エイ・ツアー

【取引先学校機関】

鹿児島県立大島高等学校、鹿児島県立大島北高等学校、鹿児島県立奄美高等学校、神奈川大学「海とみなの研究所」、京都市西京高等学校、社会福祉法人檸檬会、東海大学

【協賛実績】

環境省沖縄奄美自然環境事務所

【後援実績】

エフエムたつごう、鹿児島県教育委員会、奄美市教育委員会、龍郷町教育委員会、奄美群島広域事務組合、NPO法人SDGs奄美、株式会社南海日日新聞社、株式会社奄美新聞社

【認定等】

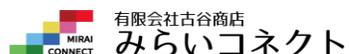
生物多様性のための30by30アライアンス協力団体登録
ワールドクリーンアップジャパン地域パートナー認定
鹿児島県みんなの水辺サポーター認定
奄美群島希少野生生物保護対策協議会「奄美大島・徳之島の貴重な野生動植物を守り隊」任命
奄美市「あまみSDGs推進パートナー」登録
日本財団「海と日本PROJECT推進パートナー」「海と日本PROJECT」BLUE SHIP登録

【受賞】

NPO法人WORLD CLEANUPDAY JAPAN 地域パートナー部門 コミュニティ貢献賞 受賞



協賛



後援



※ご協力企業
ネイティブシー奄美 THE SCENE amami spa&resort
竹山建設株式会社 コーストランドレンタカー
丸紅株式会社 株式会社リコー

※奄美群島学生環境シンポジウム協賛・後援企業

【協賛】
環境省沖縄奄美自然環境事務所

【後援】
鹿児島県教育委員会、奄美群島広域事務組合、奄美市教育委員会、龍郷町教育委員会、
南海日日新聞社、奄美新聞社、NPO法人SDGs奄美

【協力】
鹿児島県立大島高等学校、鹿児島県立大島北高等学校 鹿児島県立奄美高等学校

※2023/11/16現在 役員6名 正会員5名 個人賛助会員16名 企業賛助会員17社



※ゆいむすび実行委員会は賛助会員様を広く募集しています。
個人様、企業様（団体）からのご支援、またはスポンサーシップ
のご検討を何卒よろしくお願い申し上げます。